

令和 8 年度和歌山県高校教育改革促進拠点運営事業に係る新宮高等学校における現地伴走連携支援業務に係る公募型プロポーザル評価基準

項目	主な評価ポイント	配点
(1) 事業目的との整合性	・国及び県の方針に基づき新宮高等学校が取り組む教育改革の要点が押さえられているか。	5
(2) 進捗管理		
① 的確性	・仕様書の内容や、新宮高等学校の実情が踏まえられているか。	5
② 実現可能性	・実現可能な内容となっているか。	5
③ 独自性	・提案者の強みを活かした独自性ある内容となっているか。	5
④ 効果	・教育改革の推進の円滑化に資する内容となっているか。 ・他の高等学校の取組にも展開できる内容となっているか。	5
(3) 効果検証		
① 的確性	・仕様書の内容や、新宮高等学校の実情が踏まえられているか。	5
② 実現可能性	・実現可能な内容となっているか。	5
③ 独自性	・提案者の強みを活かした独自性ある内容となっているか。	5
④ 効果	・教育改革の効果を把握するとともに改善につなげられる内容となっているか。 ・他の高等学校の取組にも展開できる内容となっているか。	5
(4) 高度理科実験設備のシェアリングに係る支援		
① 的確性	・仕様書の内容や、新宮高等学校の実情が踏まえられているか。	5
② 実現可能性	・実現可能な内容となっているか。	5
③ 独自性	・提案者の強みを活かした独自性ある内容となっているか。	5
④ 効果	・新宮高等学校の教育改革の円滑化に資する内容となっているか。 ・シェアリング先との連携の円滑化に資する内容となっているか。 ・他の高等学校の取組にも展開できる内容となっているか。	5
(5) 改革成果のフィードバック		
① 的確性	・仕様書の内容や、新宮高等学校の実情が踏まえられているか。	5
② 実現可能性	・実現可能な内容となっているか。	5
③ 独自性	・提案者の強みを活かした独自性ある内容となっているか。	5
④ 効果	・新宮高等学校の実践によって得られた知見を文部科学省及び県教育委員会に還元することができるか。 ・他の高等学校の取組にも展開できる内容となっているか。	5
(6) 事業実施体制		
① 基本的体制	・業務責任者の役割が明確に示されているか。 ・情報セキュリティを確保できる体制が構築されているか。	5
② 専門的知見	・業務遂行に必要な専門的知見が担保されているか。	5
(7) 費用積算	・業務を遂行できるだけの必要十分な経費が積算されているか。	5

(満点：100 点)